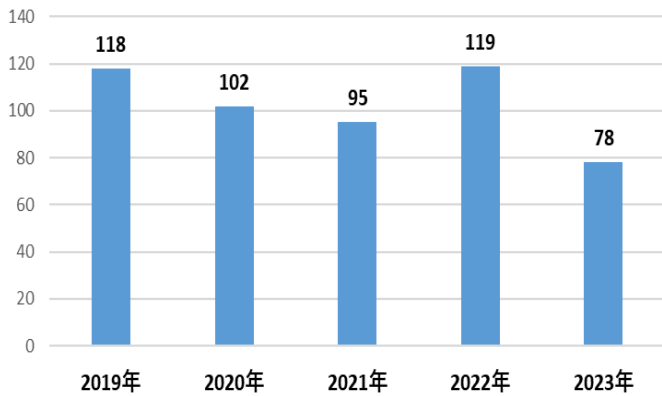
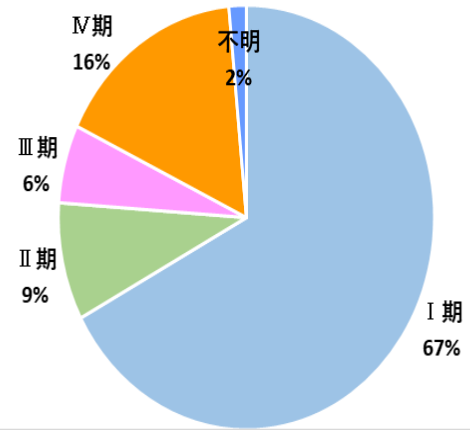


部位別:胃 2023年症例

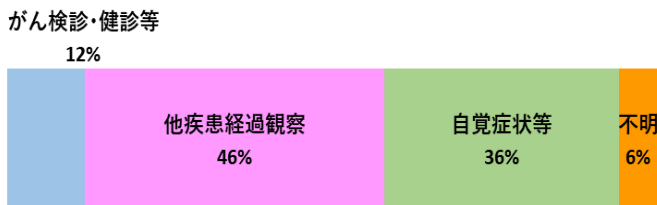
1) がん登録件数



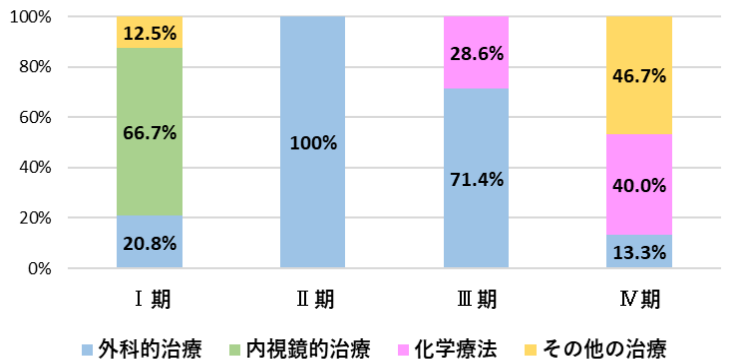
5) 治療前ステージ (病期) 別割合



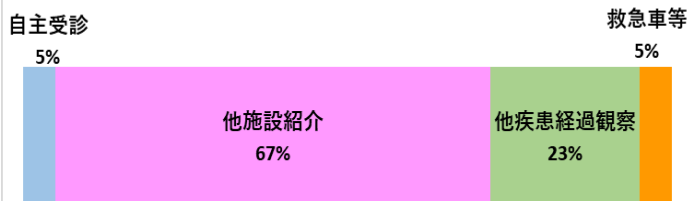
2) 発見経緯



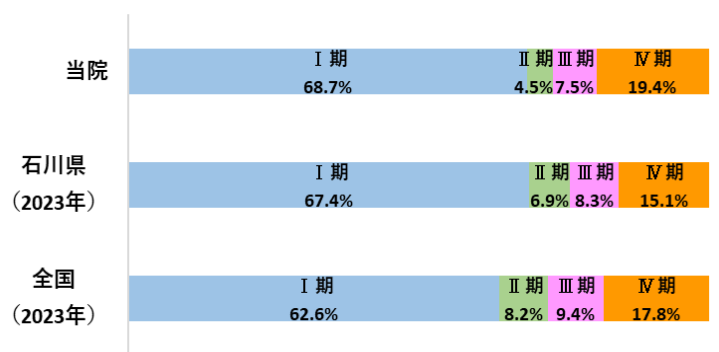
6) ステージ別初回治療 内訳



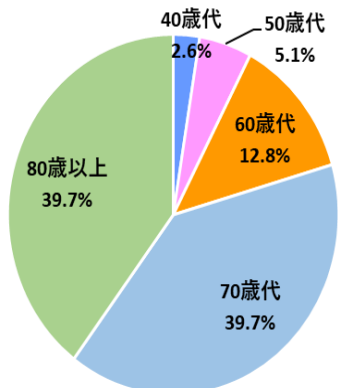
3) 来院経路



7) ステージ (病期) 別割合比較



4) 年代別内訳



【解説】

当院の院内がん登録全体に占める胃がんの割合は約7%です。他疾患の経過観察中に発見され他施設からの紹介により治療を開始する症例が最も多く、男女比は7:3で男性が多く、診断時の平均年齢は75.5歳です。全国および石川県全体と比較すると、ステージI期とIV期のがんの割合が高くなっています。ステージ別の初回治療は、ステージI期の症例に対しては内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)、ステージII期およびIII期の進行がんに対しては手術や化学療法を組み合わせた治療を積極的に行なっています。